

年月日 21 01 29 ページ 03 N.O.

工業所有権情報・研
修館（INPIT）は、新ビジネス創出を支援するため、知的財産の活用手法をまとめた「WITHコロナ知財活用ガイドブック」を2月1日に刊行する。具体的な戦略策定方法や成功事例などを紹介し、中堅・中小企業に対して知財活用ノウハウを提供する。ウィズコロナ時代において、ニ

ウィズコロナの 知財活用を指南

INPIT、1日にガイド

ノーマル（新常態）に適応したビジネスの構築を後押しする。WITHコロナ知財活用ガイドブックはINPITホームページ上でデータ提供を行うほか、3月上旬から「ニューノーマル時代にINPITの知財総合支援窓口などで紙冊子を無料配布する予定。コロナ禍を受けて事業の変革と新ビジョンの創出が求められる中、中堅・中小企業の相談支

援に用い、知財活用を構築を後押しする。ガイドブックでは事じて、独自性や強みなどを現れる経営資源を把握するよう指摘。次に必要とされるものを考へ、新たな事業を構想する。これが、新たな事業を構想する。INPITは知財活用を無料で支援する公的機関。全国に支援窓口を設置し、特許や商標、意匠など知財に関する課題解決について相談に応じる。弁理士や弁護士に加え、デザインの専門家らも協力し企業訪問も行う。